



学校だより

令和2年9月30日
10月号
調布市立第一小学校
校長 川島 隆宏

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho/>

TEL042(481)7636

未来へ続く第一小学校

副校長 飯島 慶裕

明日から10月です。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるように、朝晩過ごしやすい気候となり、夜にはコオロギの鳴き声も聞こえています。

ところで、本校は明治34年に旧調布、石原、一致の3尋常小学校を合併し、調布尋常高等小学校として設立され、翌明治35年11月16日に開校式を行いました。(この日を開校記念日としています。)今年度開校120周年を迎え、これまで多くの保護者や地域の皆様に御支援をいただきながら、数多くの子供たちを育て、昨年度までに11,401名の卒業生を送り出してきました。記念式典につきましては、学校だより4月号で御案内したように、11月13日の開催を目指して調布市教育委員会と実行委員会で検討を重ねてまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の状況から、多くの方々が集まる機会を設けることには皆様の健康面や安全面などを慎重に考えるべきであると判断し、記念式典は開催しないことといたしました。保護者の皆様をはじめ、地域の皆様をお招きして式典が開催できないことは誠に残念ですが、御理解くださいますようお願いいたします。

開校120年という歴史を残すことには大きな意義があることから、記念事業として、航空写真や記念誌の作成を進めているところです。また今後、6年生の子供たちによるプール壁面装飾や地域とPTAの皆様と桜や梅の木を記念植樹していく計画もしているところです。これまでの120年間の伝統や先人の皆様の思いを受け継ぎ、第一小学校の新たな歴史を創造していく子供たちを育てていきたいと思っております。

120年という長い歴史の中では、戦争や災害など多くの困難なことに対しても負けずに前進し、乗り越え、新たな未来を切り開いてきました。今年度の新型コロナウイルス禍に対しても、子供たちはできないことを悲しむのではなく、できることを探しながら元気に過ごしています。今後も、未来の宝である子供たちが、社会で活躍できる人材に育つよう、本校への更なる御支援を賜りますようお願いいたします。

主な沿革

明治34年 4月	旧調布、石原、一致の3尋常小学校を合併し、調布尋常高等小学校として設立
昭和20年 9月 1日	調布第二小学校を本校より分離開校
昭和22年 4月	調布町立調布第一小学校と校名を変更
昭和23年 7月 1日	調布第三小学校を本校より分離開校
昭和27年 4月 1日	八雲台小、富士見台小を本校より分離開校
昭和30年 4月 1日	東京都調布市立調布第一小学校と校名を変更
昭和34年 2月 21日	石原小学校を本校より分離開校
昭和34年 12月 21日	「ひまわり学級」を開設
昭和40年 4月 1日	東京都調布市立第一小学校と校名を変更
平成11年 4月 1日	調布市立第一小学校と校名を変更
平成12年 10月 21日	開校100周年記念式典を挙げる

校内消毒について

9月に入ってから、地域や保護者の皆様が、毎日放課後にトイレや流し、児童会室等の消毒作業をしてくださっています。

おかげさまで、子供たちは安心して学校生活を送ることが出来ます。本当にありがとうございます。



10月の生活目標 すすんで仕事をしよう

学校では、いろいろな人が力を合わせながら働いています。教員はもちろん、子供たちの登校前にモップがけをしている用務主事、給食のメニューを考える栄養士、給食を調理する調理員、皆が使っているものをそろえる事務主事、学校の安全を見守る校舎管理補助員など様々です。

協力しながら働くことの良さに気付かせ、子供たちに、すすんで仕事をする大切さや喜びを理解させたいと思います。みんなのために役立つ仕事を積極的に行うことのできる子供であってほしいと思います。